

# 令和元年度

## 第1回 水戸市堀原市民センター運営審議会

日 時 令和元年6月21日(金)  
午後2時から

場 所 水戸市堀原市民センター  
コミュニティルーム

### 次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長あいさつ

4 議 題

(1)平成30年度行事報告について

(2)平成30年度利用状況について

(3)令和元年度事業計画について

(4)令和元年定期講座募集結果について

(5)令和元年度運営方針及び重点目標について

(6)その他

5 閉 会

水戸市堀原市民センター

## (1) 平成30年度行事報告について

## ■行事報告

行事名	期日	内容	参加者数	備考
さくらまつり	3/29～4/5	さくらのライトアップ	250	
定期講座申し込み受付	4/2～4/13	教室(1)・クラブ(27)	597	
定期講座開講	5/1～随時	教室(1)・クラブ(27)	597	
高齢者クラブ清掃奉仕活動	5/7	連合会による市民センター敷地内除草	59	
第15回グラウンドゴルフ大会	6/10	手軽に楽しめるファミリースポーツ	-	雨天中止
教室・クラブ代表者会議	6/21	講座展示発表会等	30	
堀原大学	6/13	開講式・音楽鑑賞 (NPO法人子どもの劇場「みとびよ音楽隊」)	89	高齢福祉課 地域支援センター みとびよ音楽隊
	7/11	健康講座「健康体操」	32	クラブ講師 横山 秀峰
	9/12	教育講座「映画鑑賞・天使にラブソングを」	33	
	10/10	健康講座「音楽療法」	41	音楽療法士 小林 尚美
	11/14	教養講座「交通安全教室」	47	防災・危機管理課 茨城県警本部 水戸警察署交通課
	12/12	閉講式・アトラクション (さくらの会・彩の会・トリオゼフィール)	81	トリオゼフィール (ピアノ・フルート・ ソプラノ)
第1回市民センター運営審議会	6/28	行事報告・利用状況・事業計画・定期講座募集結果・運営方針及び重点目標	8	
住民の会屋外清掃作業	6/30	市民センター屋外除草・清掃	25	堀原小 グラウンド
お父さんソフトボール大会	7/1	市大会予選(5チーム)	80	堀原小 グラウンド
普通救命講習会	7/18	緊急時の応急手当・AED講習	65	
夕涼みのつどい	7/29	夜店・天体観測・映画等	500	
堀原わくわくサマースクール	7/31	「液体窒素で-196℃の世界を体験」	39	おもしろ理科先生 稲野辺 滋
	8/3	「ふしぎな石“じしゃく”」	23	おもしろ理科先生 石 孝弘
	8/6	書道教室	22	定期講座講師 関口 秀夫
	8/22	「マンボックリのツリーに魔法の水で雪を降らせよう」	24	おもしろ理科先生 小菅 次男
夏休み親子お菓子づくり教室	8/7	ブルーベリーマフィン・パンナコッタ	21	定期講座講師 塚原 秩子
夏休み親子野外研修	8/10	東京ペンシルラボ見学・体験と浅草自由散策	43	
堀原火の国まつり	8/26	パレード・トーチの演技・夜店等	4,800	堀原小他
女性セミナー	9/26	開講式「フラメンコ鑑賞&体験」	34	フラメンコ インストラクター 滑川 里江子
	10/24	人権啓発講演会『幸せを考えよう』 ～思いやりの心の大切さを見つめてみませんか～	31	茨城大学外部講 師 鈴木 宏治
	11/20	移動学習「坂野家住宅とキューピー工場見学」	37	
	12/26	いけばな教室「お正月の花」	24	定期講座講師 高塩 理光
高齢者クラブ清掃奉仕活動	10/1	連合会による市民センター敷地内除草	42	

行 事 名	期 日	内 容	参加者数	備 考
第56回市民運動会	10/7	全て個人種目・自由参加	1,100	堀原小 グラウンド
家庭教育学級	10/23	家庭教育強化事業 親子遊び「ミュージック・ケア」	89	新原保育所
防災訓練	11/17	堀原地区住民の会・女性防火クラブ・子育て合同	118	
教室・クラブ代表者会議	11/22	発表・展示会・31年度講座募集について	33	
第33回堀原地区歩く会	11/23	堀原市民センターより大塚池公園 (片道5km)	115	
市民センター大掃除	12/13	教室・クラブ代表者による館内清掃	67	
お飾りづくり教室	12/15	正月用しめ飾り	35	
郷土かるた大会	1/19	市大会予選	50	堀原地区 大会
家庭教育学級	1/30	中央ブロック強化事業家庭教育講演会 「親子のコミュニケーションの取り方」	57	親業訓練シニアイ ンストラクター 中島由佳子
環境問題研修会	1/31	「認知症を正しく理解しよう」	40	堀原市民セン ター(ホール)
定期講座作品展示発表会	2/23~24	教室・クラブ展示発表会	700	堀原市民セン ター
第2回市民センター運営審議会	3/5	行事報告・利用状況・定期講座募集について	8	

## (2) 平成30年度の利用状況について

## ■市民センター利用状況

室内区分		市民センター	社教団体	市	県	一般	合計
ホール	件数	406	80	26	1	254	767
	人数	9,449	3,587	1,411	8	3,682	18,137
和室	件数	133	28	10	6	73	250
	人数	1,792	307	70	35	684	2,888
集会室 会議室	件数	145	260	39	0	118	562
	人数	1,682	2,836	619	0	1,200	6,337
調理室	件数	14	15	2	0	6	37
	人数	194	172	29	0	80	475
図書室	件数						
	人数						
合計	件数	698	383	77	7	451	1,616
	人数	13,117	6,902	2,129	43	5,646	27,837
館外主催	件数	6	0	0	0	0	6
	人数	196	0	0	0	0	196
館外共催	件数	15	0	0	0	0	15
	人数	6,838	0	0	0	0	6,838
合計	件数	21	0	0	0	0	21
	人数	7,034	0	0	0	0	7,034
総計	件数	719	383	77	7	451	1,637
	人数	20,151	6,902	2,129	43	5,646	34,871

## 【平成30年度】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	増減
館内	2,390	2,189	2,665	2,394	1,727	3,323	2,255	1,822	1,944	1,957	2,781	2,390	27,837	△1,709
館外	40	81	76	500	4,841	0	1,172	309	0	15	0	0	7,034	△963
総計	2,430	2,270	2,741	2,894	6,568	3,323	3,427	2,131	1,944	1,972	2,781	2,390	34,871	△2,672

## 【平成29年度】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	増減
館内	2,591	2,337	2,743	2,454	2,226	3,100	2,641	2,012	2,295	1,757	2,845	2,545	29,546	1,990
館外	0	81	36	500	5,671	17	1,276	404	0	0	7	5	7,997	94
総計	2,591	2,418	2,779	2,954	7,897	3,117	3,917	2,416	2,295	1,757	2,852	2,550	37,543	2,084

■ 図書利用状況

【平成30年度】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	増減
貸出人数	3	2	3	9	5	7	5	2	2	2	2	1	43	△6
貸出冊数	15	5	8	30	17	15	11	4	6	6	13	2	132	△13

【平成29年度】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	増減
貸出人数	8	8	8	5	3	3	2	3	1	4	3	1	49	△69
貸出冊数	28	30	22	8	7	5	7	4	6	14	10	4	145	△87

### (3) 令和元年度事業計画について

教養講座等の事業計画(☆印は地区内各種団体等との共催事業)

☆さくらまつり(ライトアップ)	3月 30日～4月 13日
定期講座, 教室・クラブ募集	4月 2日～ 12日
定期講座, 教室・クラブ開講	5月 7日～
☆堀原大学の開催(6回)	6月～12月
☆グラウンドゴルフ大会	6月 23日
☆花壇コンクールの実施	6月 25日
☆お父さんソフトボール大会	7月 7日
☆成人学級の開催(普通救命講習会)	7月 11日
☆夕涼みのつどい	7月 28日
堀原わくわくサマースクールの開催(3回)	7月～8月
夏休み親子野外研修(茨城空港・なめがたファーマーズヴィレッジ)	7月 30日
☆堀原火の国まつり	8月 25日
女性セミナー(4回)	10月～12月
☆市民運動会	10月 20日
家庭教育学級(新原保育所)	10月
☆防災訓練	11月 16日
☆堀原地区歩く会	11月 23日
☆お飾りづくり教室の開催	12月
書初め教室	1月 6日
☆環境問題研修会	1月
☆郷土かるた大会	1月 25日
市民センター定期講座展示発表会	2月 22日～ 23日

○ 令和元年度定期講座募集結果について

教室・クラブ名		人 員				講 師 名	
		元年度	30年度	29年度	28年度		
ク ラ ブ	1	いけばな(古流)	17	19	19	19	高塩 理光
	2	ヨーガ	26	18	18	20	佐久間恵子
	3	茶道				6	H29年度から実施しない
	4	新舞踊	9	9	11	10	泉 秀矢
	5	英会話	20	21	21	19	外国人講師(カナダ人)
	6	三味線		3	5	5	中村 藍正
	7	お菓子づくり	16	15	15	16	塚原 秩子
	8	堀原火の国太鼓	16	20	18	16	寺島 玲子
	9	堀原ふるさとを学ぶ会			15	19	テーマごとに研究者
	10	ダンススポーツ	10	16	10	8	大内 敏司
	11	太極拳	53	55	51	55	椎名 秀子
	12	囲碁・将棋	17	19	25	37	自主運営
	13	卓球(1)	38	37	38	37	助川 寿夫
	14	卓球(2)	29	29	29	29	後藤 斌
	15	なぎなた	19	18	18	18	舞木 澄子
	16	歌謡(1)	14	20	23	25	金沢はるみ
	17	歌謡(2)	18	22	22	20	金沢はるみ
	18	リズム体操	11	15	12	12	山家美江子
	19	コーラス	26	35	37	42	竹内 国江
	20	健康体力づくり	38	40	45	49	横山 秀峰
	21	書道	14	16	13	14	関口 秀夫
	22	フォークダンス	16	18	15	14	梶山 美恵
	23	詩吟	11	11	10	12	大内喜美江
	24	アートフラワー・手芸	7	9	9	13	桑名真佐子
	25	指圧	28	30	30	32	真家よし江
	26	大正琴	7	12	10	9	萩谷 治美
	27	空手	42	39	31	36	中根 淳一
	28	絵手紙	14	14	16	18	友部久美子
	29	園芸	13	13	13	10	渡辺 達也
教室	30	子ども絵画	15	24	17	19	佐々木 弥生
合 計		544	597	596	639		

# 令和元年度 堀原市民センター運営方針及び重点目標

## 運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

堀原市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。

また地域内の各家庭が共に参加し楽しむことで、親子のふれあい、世代間の交流を深め、地域全体での青少年健全育成を推進する原動力の場とし、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

## 重 点 目 標

### I 地域コミュニティ活動の支援

#### 1 自主的な地域コミュニティ活動の推進

地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決に向けた具体的な活動をするため、先に策定した堀原まちづくりプランに基づく自主的な活動を推進し地域力の一層の進展に努めるとともに、プランの進行管理を行い、現在直面している課題について堀原地区住民の会を中心に意見共有を図る。

#### 2 地域コミュニティ推進体制の充実・連携強化

##### (1) 町内会・自治会への加入促進

町内会・自治会への加入率の低下については、堀原地区の町内会・自治会のための課題ではなく、市・地区会全体の課題として捉え、市、水戸市住みよいまちづくり推進協議会、地区会や、地区会を構成する各種団体等と連携し、加入促進に努める。

特に、転入世帯や定期講座の継続利用者等、長期にわたり堀原地区に在住すると思われる世帯には、積極的に町内会加入を働きかける。

##### (2) 地域リーダーづくりの推進

地域コミュニティ活動に関連する研修会の実施等により、地域を支えるリーダーづくりの推進を図る。またリーダー候補者については、地区全体で取り組み行事等について、スタッフや事務局として参加を促していく。

### (3) 地域コミュニティに関する制度や活動状況等の情報提供

地域コミュニティに関する制度や地域の活動状況を広く知らせることは、町内会・自治会への加入促進にもつながる。そのため、回覧板や広報みと、堀原地区で発行している広報紙等を活用し、さらなる情報発信の強化に努める。

また、堀原火の国まつりや市民運動会、夕涼みのつどい等、子育て支援や高齢者支援、また保育所を交えた多世代交流等、地域コミュニティを醸成する事業を実施し、積極的に参加者を募っていく。

### (4) 堀原学区子ども会育成会との連携

堀原地区では、地区内の全ての単位子ども会が解散し、子ども会をまとめていた堀原学区子ども会育成連合会も役割を終え、その後継として、地区内の子ども達に対してのサポートや、堀原小学校児童の地域交流活動の支援を継続して行うため、新たにOB会等が中心となり、堀原地区全体を一つにした形の堀原学区子ども会育成会を結成した。

運営資金については、子ども会費を徴収出来なくなってしまったことから、不足分については堀原地区住民の会から助成し、運営に支障がないように配慮する。

子ども達に対してのサポート方法や行事の実施については、スタッフが堀原小学校児童の保護者とは限らないことから、住民の会をはじめ、生涯学習課や堀原小学校、第五中学校等関係者と連携を深め、新体制が軌道に乗るよう積極的に支援していく。

## 3 市民センターの機能充実及び施設利用方法の再確認

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等を踏まえ、コミュニティルームの活用及び運営を推進する。

また、駐車場が狭あいであることから、施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ、利用方法の改善を図るとともに、多数の施設利用者があることから、施設の貸し出しの方法、開始・終了時間の厳守、トイレの利用の仕方等、基本的な施設利用の在り方を再確認する。

## 4 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、地域住民や各種団体等と協力し対応にあたる。

堀原地区においては、災害発生時、堀原地区住民の会会長を本部長とする、堀原地区災害対策本部を設置し、各専門部の任務分担内容に基づいて、その任にあたることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、緊急連絡網の整備、堀原小学校との連携、地域における災害リスクや連絡体制の確認及び定期的な設備・備品の点検を行うなどの連携強化に努める。

## II 生涯学習活動の推進

### 1 各種学級・講座等を開設するとともに、学習情報や活動の場の提供を通して、生涯学習

活動の推進に努める。

また、年度末には学級・講座受講者による作品展示発表会を開催し、一年間の集大成として意識の向上を図るとともに、地域住民に活動内容を広く周知し、次年度へ向けての第一歩と位置づける。

2 夏休みについて、理科を主とした実験・工作等の講座、親子向けの講座及び市バスによる移動学習を実施し、夏季休暇中の子どもたちの学習の援助と親子のふれあいを進めるように努める。

3 文化に対する意識の向上を支援するため、地区内の一般からの作品を募集し、堀原地区住民の会生涯学習部と連携し、作品展示発表会や常設展示など展示方法を検討し、芸術文化活動の振興に努める。

4 幼児や児童生徒を対象とした講座等を開設するとともに、堀原子育て広場や三世代交流行事、家庭教育学級等子育て支援の場を通して、こどもの育成と子育て家庭の自立支援に努める。

また、市民センターにおける家庭教育強化事業が予定されていることから、その趣旨に鑑み、家庭教育講演会等の事業を実施する。

5 図書館と連携しながら図書の実充に努めるとともに、図書室の活用を促進し、読書活動の推進に努める。

6 主に、生きがいつくり等の「個人の要望」する学習と、家庭教育への支援や青少年の健全育成、超高齢化社会への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱う学習とのバランスを保ちながら、各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した、いわゆる「みと弘道館大学」としての学習機会の提供に努める。